



令和7年1月

余田小 学校だより

余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成



R7.1.9 現在 53名

1年:11名 2年:7名

3年: 8名 4年:6名

5年:17名 6年:4名

2025

末筆ながら、本年も皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

校長

林 貴之

三学期も日々の授業、さまざまな行事等で、ご家庭・地域の皆様のお力添えを頂戴する機会がございます。どうぞ余田っ子の成長のために、変わらず温かなご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

始業式にて、子ども達には3学期は締めくくりの大事な学期であると共に、新たな学年に向けた準備の大事な学期であるという話をしました。よく存じのとおり、日本の学校は「四月」が新たな年の始まりです。これは非常に準備が出来る期間が設けられていて、暦の上で年が明け「一月」から三ヶ月間ほど、しっかりと自分の自分を振り返って、たとえ達成できていない、うまくいかなかったと思うことがあっても、修正して新しい学年を迎え入れる期間があるということです。運動でも、音楽でも、いきなり本番はあり得ず、入念な「準備」が肝要です。一年生から六年生、そして我々教職員も、新たな年を迎えた今だからこそ、新たな年に向けての準備を、蛇のように粘り強く進めてまいります。

さて、古来より「蛇」は知恵が深く、粘り強さをもつ象徴とされています。また、脱皮を繰り返して成長するその姿から再生・挑戦の象徴でもあるそうです。う新たな一面を探そうとしたりするものですが、「巳年」は、とりわけ新しい挑戦や自身に起こる変化を前向きに受け止め、邁進するにふさわしい年と言えそうです。

旧年中は余田小学校に温かなご支援・ご指導を賜り、誠にありがとうございました。歳も新たに「巳年」を迎えて、教職員も児童も心新たに三学期を迎えたところです。

新たな年を迎え 本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます